



ハートン



松栄運輸株式会社^{さま} カリツー株式会社^{さま} から

多大なるご寄付をいただきました (以下敬称略)

松栄運輸株式会社

日本赤十字社社資
100万円
災害義援金
100万円



日本赤十字社に
寄付された思い

松栄運輸株式会社は、会社設立50周年の節目に国内外問わず困っている人のために少しでも役に立ちたい思いから日本赤十字社に寄付しました。日本赤十字社では、献血活動や災害救護活動といった活動を幅広く行っており、困っている人に対して様々なかたちで支援を行っていることから、社会貢献のひとつとして協力させていただきました。被災された地域の復興とみなさまが1日でも早く安心して暮らせることを願っています。

カリツー株式会社

災害義援金
100万円



日本赤十字社に
寄付された思い

日頃から日本赤十字社の活動を目にする機会があり、弊社からの義援金を有効・確実にご活用いただける団体と判断いたし寄付をしようと思いました。

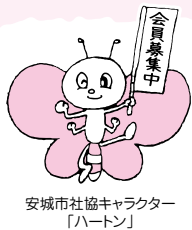
被災された地域のみなさまの一日も早い復興を願い、現地で様々な復旧活動にご尽力頂いている支援者のみなさまのお力になればとの思いから寄付をさせていただきました。

安城市地区の令和5年度日本赤十字社社資および災害義援金・救援金としてたくさんのご協力をいただきました。引き続き、日本赤十字社社資および令和6年能登半島地震災害義援金やその他災害義援金・救援金を受け付けておりますので、よろしくお願ひします。

'24 5/1 第 182 号

特集 安城市社協、日本赤十字社の活動資金にご協力お願いします!
令和6年度安城市社協重点項目と当初予算概要





安城市社協、日本赤十字社の活動資金にご協力お願いします!



安城市社協 会費

安城市社協では、地域福祉を推進するための活動資金(会費)を提供していただける人を住民参加の願いを込めて「会員」と呼んでいます。

①一般会費

(一口 300円/年)

町内会を通じて一般世帯にご案内しています。



Q. どんなことに使われるの?

A. 町内会活動への助成をはじめ、町内福祉委員会やボランティア活動団体への助成、地区社協の事業に活用しています。
すべて、お住まいの地域の活動に使われます。

②賛助会費(福祉関係団体のみなさま)

(一口 1,000円/年)

特別会費(事業所のみなさま)

(一口 10,000円/年)



Q. どんなことに使われるの?

A. 10月に開催される「安城市福祉まつり」や、単独での外出が困難な人が安心して外出できるよう支援する「移送サービス」、病院内で介助の必要な人をサポートする「院内介助サービス」に活用しています。

令和5年度実績報告

一般会費 8,700,467 円
賛助会費 909,000 円
特別会費 1,220,000 円

賛助会費104団体(個人・団体対象)および特別会費103団体(主に事業所対象)から多くのご理解・ご協力いただきました。



特別会員の声



愛昇殿 LEXT社-安城館長 大平 裕子さま

安城市にオープンしてから20年以上が経ち、地元に貢献できればと考え、微力ながら毎年特別会員として協力させていただいております。みなさまが困ったときに頼れる場所となるよう今後もサポートしていきたいと考えております。

日本赤十字社 社資

赤十字の事業に賛同し、活動資金である社資に協力をされた人を、広く「赤十字会員」と呼んでいます。

国内外の被災地・紛争地域などでの救援活動をはじめとした活動は、みなさまからの寄付をもとに、幅広く、継続的に行われています。

日本赤十字社では、毎年5月を「赤十字運動月間」として会員へのご加入と活動資金のご寄付を募っています。

※安城市社協では、市と協定を締結し、日本赤十字社安城市地区の事務局を担っています。

みなさまの温かいご支援ありがとうございます!



Q. どんなことに使われるの?

- A. ①医療や災害救護をはじめとした「いのちを救う」活動
 - ②看護師の育成や青少年ボランティアといった「ひとを育む」活動
 - ③施設運営などの「生活を支える」活動
- 他にも安城市地区では以下の取り組みを実施しています。
- 火災・水害などで被災された世帯に日用品セットや毛布などの救援物資を支給
 - 各種行事の際、救護員を派遣し、不慮の疾病者の救護を実施
 - 救護資材の配備、貸出し
 - 災害義援金・海外救援金の受付

対象	会員の種類	社資(年間)
個人	協力会員	500円以上
	寄付者	金額は自由
	会員	2,000円以上
法人	法人会員	1,000円以上

令和5年度実績報告

総額 13,857,057 円

6月の相談窓口

名称(場所)	ボランティア相談(社会福祉会館)	弁護士・司法書士による後見制度市民相談(社会福祉会館)
日時	毎週(火)~(土) 午前9時~正午、午後1時~5時	6月8日(土)・26日(水) 午後1時30分~3時
対象	ボランティア活動してみたい人・依頼したい人、団体	市内在住で後見制度の利用を検討している人
予約	不要(電話での相談も可)	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着2組) 受付⇒午前8時30分~午後5時15分
問い合わせ	安城市社協ボランティアセンター ☎77-2945	生活相談係 ☎77-0284

重点項目と当初予算概要



重点項目

1 子どもや子育て世代を対象としたサロン活動への支援の拡充

子どもや子育て世代が地域のサロンに参加し、子育てに関する情報交換や多世代の交流が促進されるよう、町内福祉委員会が主催する定期的な「子ども・子育てサロン」に対し、新たな補助金の制度を創設します。

2 認知症予防のためのデジタルを活用した事業の実施

総合福祉センターの「なつかし学級」において、タブレットを活用した脳トレを行い、認知症予防のための事業を実施します。また、福祉センターで実施する「フレイル予防講座」において口腔機能測定アプリを活用するなど、介護予防事業におけるデジタル活用に取り組みます。

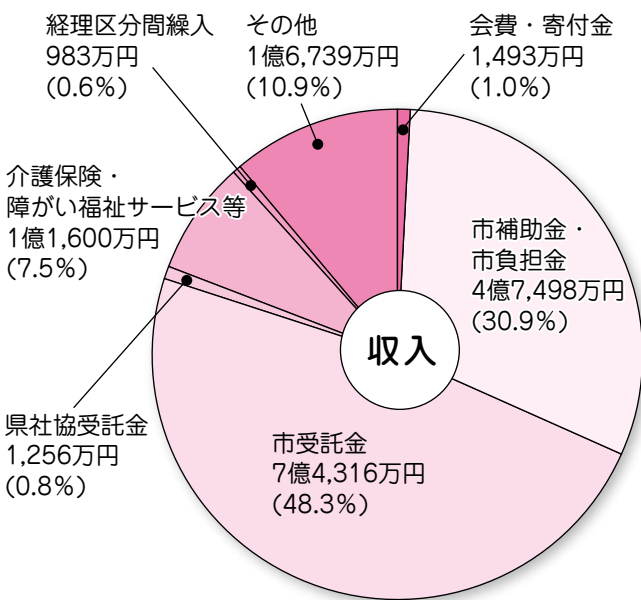
3 災害に備えたボランティアの育成と活動支援の強化

被災時に災害ボランティアセンターの設置や運営ができるように、必要な人材・団体の育成支援や関係づくりを行います。また、災害ボランティアセンターで活動できる人を確保するため、平時から講座や訓練の実施を継続します。

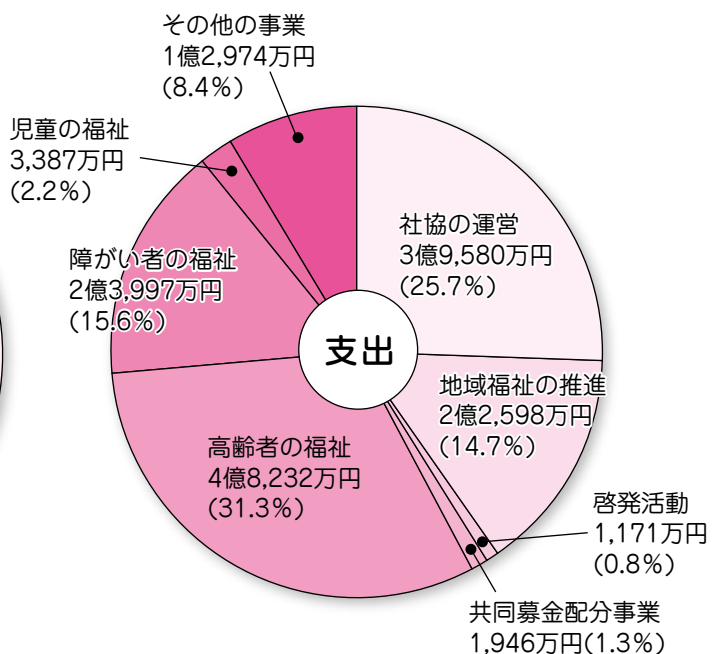
4 成年後見制度の利用促進

認知症や知的障害などにより判断能力が十分でない人のうち、低所得者や身寄りのない人などの後見人などを法人として受任し、財産管理や身上監護などを行います。また、成年後見制度の利用促進を図るため、制度の普及啓発や相談支援を行います。

当初予算概要



予算総額 15億3,885万円



6月の相談窓口

名称(場所)	心配ごと相談(総合福祉センター)	障害者更生相談(総合福祉センター)
日時	毎週(火)～(土) 午後1時30分～4時	6月13日(木) 午後1時～4時(毎月第2木曜日)
対象	市内在住の人	市内在住の身体障がいのある人・知的障がいのある人および介護者
予約	不要(電話での相談も可)	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着6名) 受付⇒午前8時30分～午後5時15分
問い合わせ	地域福祉係(総合福祉センター内) ☎77-7889	総合福祉センター ☎77-7888



日 期間・日時 場 場所 内 内容 講 講師・指導 対 対象・資格 定 定員・募集人数 費 費用・受講料など
 持 持ち物 申 申込方法など 問 問い合わせ 他 その他 ※「対」どなたでも 定 特になし 費 無料」の場合は記載を省略

**赤い羽根共同募金
 配分事業「お楽しみ会」**



お楽しみ会「ラグーナテンポスに行こう!」を開催します。
対 市内在住でひとり親家庭の子(18歳以下)とその家族、別居家族および友人は1人まで
日 令和6年6月8日(土)午前9時から午後5時まで(予定)
 ※社会福祉会館出発・帰着
場 ラグーナテンポス(蒲郡市)
定 40名(先着順)
費 本人・同居家族 2,000円
 別居家族・友人 3,000円
 ※出発日に集金します。
申 5月11日(土)午前9時から5月25日(土)午後5時まで
 社会福祉会館窓口にて受付
 ※5月11日(土)午後1時以降は電話受付も可(日・月・祝日を除く)
問 事業係 ☎77-2945

**傾聴ボランティアを
 学ぼう!**



「傾聴」とは相手の話に耳を傾けることです。講座を通して自分のコミュニケーション力を高め、話し相手をするボランティアとして活動してみませんか。
 講座の詳細と実際のボランティア活動の様子は二次元コードからご覧ください。
日 6月13日(木)午前10時から午後4時まで
場 社会福祉会館 講座室
内 傾聴の基礎知識と演習
講 服部はつ代氏(臨床心理士)
定 30名(先着順)
申 5月7日(火)から5月28日(火)までに、社会福祉会館窓口または電話にて受付(日・月・祝日を除く)
問 安城市社協ボランティアセンター ☎77-2945

**第41回安城市
 福祉まつりの参加
 団体を募集します!**



10月6日(日)に開催する安城市福祉まつりの、参加団体(展示、体験など)を募集します。
 詳細は安城市社協ウェブサイトをご確認ください。
問 安城市福祉まつり実行委員会事務局(事業係内)
 ☎77-2941



ご寄付いただきました

みなさまのあたたかいご支援・ご協力にお礼申し上げます。(R6.2月分受付順/敬称略)

■ 善意銀行 / 福祉基金

鳥居弘美▷今池小学校▷富光園▷明祥プラザ利用者▷JAあいち中央いちご部会▷西三商業協同組合▷中村富士子▷ふれあいダンス▷さるびあダンス▷総合福祉センター利用者▷北部公民館利用者▷匿名

■ 令和6年能登半島地震災害義援金

別郷町▷ボランティアネット北明治の会▷安城市上下水道災害時支援連絡協議会▷安城市水道指定工事店(協組)▷安城市消防団▷姫小川町内会▷ロマン美容室▷カリツ(株)▷安城学園高校箏曲部▷別所団地町内会▷安城西中学校▷日紫喜勝雄▷杉浦敏昭▷古井新町福祉委員会▷安城市老人クラブ連合会▷豊臣機工(株)▷豊臣機工労働組合▷二本木連合町内会▷田中正司▷新田小学校▷安城市シルバーカレッジ26期生▷匿名

**介護者の
 つどい**

日 時	場 所	
6月1日(土) 午後1時30分～3時30分	西部福祉センター 集会室	☎72-6616
6月7日(金) 午前10時～11時30分	桜井福祉センター 多目的室4	☎99-7365
6月8日(土) 午後1時30分～3時	北部福祉センター ホール	☎97-5000
6月18日(火) 午後1時30分～3時	明祥福祉センター 集会室	☎92-3641

PICKUP!

防災についての講演やイベントを開催したり、被災地でのボランティア活動をされている団体「NPO法人コミュニティサポーターほっぴ」「安城防災ネット」「防災ボランティアのぞみ」を紹介します。

こちらの3団体は、市と社協で共催する災害ボランティアコーディネーター養成講座などで講師やアドバイザーとして協力をいただいています。被災地支援の経験豊富なみなさまから講座内容のアドバイスや講座でのデモンストレーション、これまでの経験をお話しいただいています。また、福祉まつりで体験コーナーを出展していただいています。各団体は、一緒に活動する仲間も募集しています。興味がある人がみえたら、安城市社協ボランティアセンターまでご相談ください。
 問い合わせ：安城市社協ボランティアセンター ☎77-2945



各団体の詳細はこちらから確認できます。

